

西部緑地公園 中期経営目標

(実施期間 平成27年度～平成29年度)

平成27年3月 策定

1 施設の設置目的

都市公園は、緑のオープンスペースによる都市環境の維持・向上を図るとともに、県民の利用に供することにより、公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

西部緑地公園は、金沢市の西方に位置する本県を代表する最大級の運動公園です。

広大な敷地の中に、野球場、陸上競技場、産業展示館、テニスコートなどのほか、芝生広場、多目的グラウンドなども整備されています。

本公園は、多様なスポーツの殿堂として、また、総合的なイベント会場として、県民の多様なレクリエーション需要に応えることを役割としています。

3 事業内容

(1) 良好な景観や環境の保全・創出

園地や施設の整備と良好な管理により、自然景観を保全し、緑豊かな快い環境を創出します。

(2) 野外におけるレクリエーション活動の場の提供

多目的グラウンドやソフトボール場、芝生広場、遊戯施設を活用したスポーツ活動や散策、遊び等の野外活動の場を提供します。

(3) 県民参加による交流の場

公園内で開催されるイベントへの参加などを通じた交流の場を提供します。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・西部緑地公園では、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を平成18年度から導入しています。
- ・西部緑地公園には、土木部が所管する園路、広場、駐車場などの公園基盤施設のほかに、県教育委員会が所管する陸上競技場、野球場、テニスコート、スポーツセンター、県商工労働部が所管する産業展示館などがあり、これらを一体に管理する必要があるため、非公募により、同一の指定管理者を指定しています。
- ・公園利用者に対する利便の提供、利用の促進、利用施設・設備、備品及び植栽等の維持管理及び修繕に関する業務などは指定管理者が行っており、当中期経営目標の実

施期間である平成27年度から平成29年度までは、「一般財団法人 石川県県民ふれあい公社」を指定管理者として指定しています。

- ・県では、利用状況や利用者からのご意見、小修繕の実施状況などの管理状況について、指定管理者より定期的に報告を受け、運営指導や財政支援を行うなど、適正な管理・運営に努めています。

- ・県は、指定管理者と調整し、老朽化した施設の更新・修繕などを実施しており、今後とも取り組みを充実させる必要があります。

(2)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・都市公園の管理にあたっては、「安全・清潔で美しい空間づくり」を基本とし、芝生の刈り込み、樹木の剪定、害虫の防除などの維持管理作業を計画的かつ状況に応じて実施し、緑地環境の維持向上、来園者に気持ちよく利用していただける環境づくりに努めるとともに、利用者の増大や交流につながるイベントの開催などに努めています。今後も、これまでの実績を活かしつつ、さらに効率的、効果的な手法を研究し、取り組んでいく必要があります。

- ・西部緑地公園では、花植えや昆虫観察、北塚園地の池保全など、指定管理者による自主事業を行っています。

- ・今後も、県民の多様なニーズへの対応やサービスの向上を図っていく必要があります。

- ・広報活動として、ホームページの開設や各種マスメディアを活用した情報発信を行っており、今後とも情報発信の充実に取り組んでいく必要があります。

(3)施設運営の効率化について

- ・県と指定管理者間で連絡体制を確立し、常に情報を共有するなど、非常時にも即時対応できるよう連携を図り、迅速かつ効率的な施設運営を行っています。

- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを公園利用者に提供するとともに、管理経費の削減に努める必要があります。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標（指定管理者が実現すべき目標）

- ①利用者数を3年間で5%増加させます。
- ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

(2) 測定指標と目標値

測定指標		H25実績値	目標値(H29)
①利用者数		104,136人	110,000人
②利用者アンケートにおける満足度	利用者サービス	100%	95%以上
	施設の維持・管理	98.6%	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

①利用促進に向けた取り組み

- ・地元保育園児による花植え体験や、ふれあい昆虫館との協力によるカブトムシとの触れ合い体験など、季節ごとの公園の魅力や指定管理者としての特色を活用して様々な自主事業を実施し、利用促進を図ります。
- ・北塚園地の池に設置のスプリンクラーを利用した噴水を活用し、景観と水質の向上に努めます。
- ・イベントの告知や四季折々の風景の掲載などによりホームページを充実させ、公園の魅力の発信を行います。
- ・地域や関係機関、ボランティア等との連携を深め、公園の利用促進を進めていきます。

②利用者サービスの向上に向けた取り組み

- ・公園を訪れた多くの人々が安全で快適に利用できるよう、利用者目線で質の高い管理運営や効率的な運営を行います。
- ・利用者の声を、利用者からの聞き取りやアンケート等により幅広く収集し、適切に維持管理に反映します。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・指定管理者が管理運営する他の類似施設と連携した自主事業の実施や実務経験の豊富な職員による管理運営により安全で充実した施設環境を提供します。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用者数

項目	H23	H24	H25
利用者数	99,848 人	92,811 人	104,136 人
うち多目的グラウンド利用者数	7,041 人	6,763 人	6,336 人

(2)有料施設の利用状況と収入の実績

なし